2021年(令和3年)版

補足事項に留意し、扶養控除申告書等の各種申告書を整理、補記し、

一人別徴収簿、源泉徴収票、年末調整一覧表 を作成しなさい。

補足事項

●会社情報

しっぺい食品株式会社(磐田市見付2753-2 電話 0538-32-4105)

代表取締役 志津平太朗

20日締め、末日払い

●志津平太朗

他に不動産所得 8,500,000円あり

●小津 卵 (おつ らん)

取締役、乙欄者

大正14年1月1日生

〒438-0088 磐田市富士見台22

●三ッ木真薄

令和3年9月21日入社

失業中に雇用保険の失業給付 500,000円を受けた

失業中に国民健康保険税 87,570円を支払う

●次の者には通勤手当があり、全額課税で処理していた

船津 海 月額 5,000円支給 自家用車にて通勤(片道12キロ)

久万 紋 月額 2,000円支給 自転車にて通勤(片道1キロ)

三ツ木真薄 月額 13,000円支給 自家用車にて通勤(片道24キロ)

●次の者には住宅借入金等特別控除があり、年末残高証明書の内容は次のとおり。

三ツ木真薄 [住宅の借入金] 借換え直前の当初金額 25,600,000円

借換えによる新たな当初金額 26,300,000円

年末残高 8,800,000円

税理士法人イワタックス

	(1)	志津平	太朗	(2	(2) 小津 卵					
	総支給額	社会保険料	源泉徴収税	総支給額	社会保険料	源泉徴収税				
1月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
2月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
3月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
4月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
5月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
6月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
7月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
8月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
9月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
10月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
11月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
12月	1,500,000	139,539	176,400	90,000	0	3,200				
小計	18,000,000	1,674,468	2,116,800	1,080,000	0	38,400				
賞与 7月										
賞与12月										
小計	0	0	0	0	0	0				
合計	18,000,000	1,674,468	2,116,800	1,080,000	0	38,400				

	(3	3) 船津 >	毎	(2	4) 久万	紋
	総支給額	社会保険料	源泉徴収税	総支給額	社会保険料	源泉徴収税
1月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,945	1,260
2月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,945	1,260
3月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,945	1,260
4月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
5月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
6月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
7月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
8月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
9月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
10月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
11月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
12月	450,000	66,954	3,710	300,000	42,930	1,260
小計	5,400,000	803,448	44,520	3,600,000	515,205	15,120
賞与 7月	720,000	108,702	12,482	500,000	70,950	8,761
賞与12月	720,000	108,702	12,482	500,000	70,950	8,761
小計	1,440,000	217,404	24,964	1,000,000	141,900	17,522
合計	6,840,000	1,020,852	69,484	4,600,000	657,105	32,642

税理士法人イワタックス

	(5)	三ッ木	真薄		総合計	
	総支給額	社会保険料	源泉徴収税	総支給額	社会保険料	源泉徴収税
1月				2,340,000	249,438	184,570
2月				2,340,000	249,438	184,570
3月				2,340,000	249,438	184,570
4月				2,340,000	249,423	184,570
5月				2,340,000	249,423	184,570
6月				2,340,000	249,423	184,570
7月				2,340,000	249,423	184,570
8月				2,340,000	249,423	184,570
9月				2,340,000	249,423	184,570
10月	700,000	96,081	34,710	3,040,000	345,504	219,280
11月	700,000	96,081	34,710	3,040,000	345,504	219,280
12月	700,000	96,081	34,710	3,040,000	345,504	219,280
小計	2,100,000	288,243	104,130	30,180,000	3,281,364	2,318,970
賞与 7月				1,220,000	179,652	21,243
賞与12月	1,500,000	212,250	26,296	2,720,000	391,902	47,539
小計	1,500,000	212,250	26,296	3,940,000	571,554	68,782
合計	3,600,000	500,493	130,426	34,120,000	3,852,918	2,387,752

) ○こり自告書り已伐こ当こうには、夏旬り「一一自己しいこうだま」、デンで売みてごとい。	▶	必要があります。	◎この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生記	◎この申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。	
ノバーをデー・ディンをしょうことの	には、そのうちの1か所にしか提出することができません。		源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出する	などの控除を受けるために提出するものです。	

			// IT 18 V	7. 及注 你 行 (10.007(0.01
所轄税務署長等	給与の支払者	^	(フリガナ)	ラ */ ヘイ タ ロウ あなたの生年用 朝 大 ® 38年 8月 8日	
	の名称(氏名)	しったい食品(株)	あなたの氏名	ナップ車 半入及月 ⁽¹⁾ 世帯主の氏名 売っ津 平下月 いっ	たる給与につ ての扶養控除 申告書の提出
税務署長	給 与 の 支 払 者 の法人(個人)番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者が記載してください。	あなたの個人番号	ラ ************************************	中 日 音 V 16 田 出している場合 \ は、○印を付け ください。
市区町村長	給 与 の 支 払 者 の所在地(住所)	磐田市見付 2753-2	あなたの住所 又は居所	(郵便番号438 - 0086) 知る マート 配偶者 石 無	
あなたに源泉控除対	象配偶者、障害者に	該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かっ	つ、あなた自身が	障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要は	tありません。

		\
	杜	1
(汉	
-		

_	市区町村長	の所在地(在所)	リアノリン) - L X 6	居所		-475	5时中九1	7 11	の有無	· · · · \	J
あな	なたに源泉控除対	象配偶者、障害者に該当する同	一生計配偶者及び扶養親族が	なく、かつ、あな	た自身が障害者、寡	『婦、ひとり	親又は勤労学生	Eのいずれにも該当しな	い場合には、以「	下の各欄に	記入する必要は	はありません。
	区分等	(フリガナ) 氏 名	個 人 番	号	老人扶養親族(昭27.1.1以前生)		3 年 中 の の 見 積 額	住 所 又	は 居	所	異動月日	
			あなたとの続柄 生年	月日	特定扶養親族 (平11.1.2生~平15.1.1生)	非居住者である親族	生計を一に する事実				令和3年中に異動 記載してください(J	
	源 泉 控 除 A 対象配偶者	ラッシャン1	*******	*****			円	45 = x	6 a A	青專収	入120万	円 ※
	(注1)	志津 礼	明 大 40	6.6	/			磐田市中				提個 出人
		1 + + +	*******	*****	☑ 同居老親等□ その他		円			遣族厚	生年金	済番 み号
主 た	# 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	1 た津 イワ	伯母 蜀草10	10.10	□ 特定扶養親族			4	•	2751		のに 個つ
主たる給与		2 mn 9 9 7	** ** **	*****	▼ 同居老親等□ その他		円	an it	府台20:	老龄原	生斗金	人い番で
か	控除対象 B 扶養親族	2 整田 夕ツ	栽母 闘☆ ハ	11.11	□ 特定扶養親族			船田市区	4/19 0 20	100	A×6回	ラは に給
ら控除を受ける	(16歳以上) (平18.1.1以前生)	3 + 3		*****	□ 同居老親等 □ その他		円			思到	散恶 收入	提出済みの個人番号に相違ありません※個人番号については給与支払者に
际を四	Australia est	た津 クス	長女 ^明 豪 牛·	4.4	□ 特定扶養親族				•			り者
マリス		4 + - 4 08 0		******	□ 同居老親等 □ その他		円					せん
ଚ		4 志津祭子	新 ^{明·大} 3 ·	2 · 2	□ 特定扶養親族			′/				
		□ 障害者 区分 該当者 本	人 同一生計 配偶者(注2) 扶養親族	□ 寡 婦		学生の内容(to the	っては、裏面の「2 記載につい	てのご注意」の(8)をお記…精神障	たみください。) 主名 人父(異動月日	
	障害者、寡婦、	一般の障害者	()	□ひとり親		常い就	床も要し、	た津祭	子心療育事	一帳の日	公分A	11/2
	C ひとり親又は 勤 労 学 生	特別障害者	()	□勤労学生	(注)1 源泉控除対象	配偶者とは、例	/ う 議 を 要 (骨者(令和3年中の)	- ある 所得の見積額が900万円以下				まとして絵与の
	in the second second	同居特別障害者	: (A)		2 同一生計配偶	者とは、所得者	『従者を除きます。)で 『と生計を一にする配	、令和3年中の所得の見積額が 偶者(青色事業専従者として約	95万円以下の人をいい	います。		
- 3		上の該当する項目及び欄にチェックを付け、		.人してください。 	所得の見積額が	48万円以下の	人をいいます。					,
	他の所得者が	氏 名 続	生年月日 生年月日	住 〕	所 又 は 居	所	氏	整除を受ける。 名。あなたとの続柄	他の所得者 住所又は	居所	異動月日	及び事由
D	控除を受ける 扶 養 親 族 等		明·大·昭 平·令									
		e e e e e e e e e e e e e e e e e e e	明·大·昭 平·令					•		,		

○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。)

	(フリガナ) 氏 名	個 人 番 号	あなたとの 続 柄	生年月日	住 所 又 は	居 所	控除対象外 国外扶養親族 所得の見積額	異動月日及び事由
16歳未満の	1	*******		平 · 令			Р	
扶 養 親 族 (平18.1.2以後生)	2	******		平			円	
	3	********		平 令			· P	

0 X 個 の 人 番 告 号 1= の 0 載 LI に 7 . 当 は 給 っ て与 支 払 者 面 の 提 説 明出 を お 24 読 の 4 個 だ人 さ番 い号 1= 相 違 あ

IJ

ま せ W

月

四平

令和3年分 給与所得者の基礎控除申告書 兼 給与所得者の配偶者控除等申告書 兼 所得金額調整控除申告書

13440-133 45 377 14 5 2 16 2 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16			27 th o 1 1 to 12 to 2	
所轄税務署長 給 与 の 支 払 者 の 名 称 (氏 名) 名 称 (氏 名)	(フリガナ) あなたの氏名 あなたの住所 又 は 居 所	少年平太郎	2 記載のしかたはこち(回	基•配•所
	外上記得来の副佣老 协	rio		

(フリガナ)

配偶者の氏名

~記載に当たってのご注意~

- ◎ 「基礎控除申告書」と「配偶者控除等申告書」については、次の場合に応じて記載してください。 1 あなたの本年中の合計所得金額の見積額が1,000万円以下で、かつ、配偶者の本年中の合計 所得金額の見積額が133万円以下である場合は、「基礎控除申告書」、「配偶者控除等申告書」 の順に記載してください。
- 2 上記1以外で、かつ、あなたの本年中の合計所得金額の見積額が2,500万円以下である場合 は、「基礎控除申告書」のみ記載してください(「配偶者控除等申告書」を記載する必要はあり ません。)。
- ◎ 「所得金額調整控除申告書」については、年末調整において所得金額調整控除の適用を受け ようとする場合に記載してください。なお、あなたの本年中の年末調整の対象となる給与の収入 金額が850万円以下である場合又は「所得金額調整控除申告書」の「要件」欄の各項目のいずれ にも該当しない場合には、所得金額調整控除の適用を受けることはできません。

所	得	の種	類	収	入,	金	額.	所	得	金	額
								(裏面「4	1(1)」を参照)	-	
(1)	給	与 所:	得								
							F	9			F
							$\vec{}$	(東面[2	1(2)」を参照)	61.0	
(2)		所得以			٠,	/			助程戶		
(2)	の所	得の合計	額						8.50	0.00	00
1									AND DESCRIPTION OF THE PARTY NAMED IN		anna sereptak di A
あ	たたの	 本年中の	合計所行	具金額	の見積	額					
		本年中のの合計額		导金額	の見積	額	De All				F
((1)と(2)。			 ●金額	の見積	額				S. S. Sin Ser See S. Connection	F
((1)と(2)。	の合計額		导金額	の見積	額	(A)	:		区分I	
((1)と(2)。	の合計額	円以下	!	の見積			40.75		区分Ⅰ	F
((O ‡	1)と(2)。	の合計額 の 計算 900万) 一円以下 「円超	9		月以下 ⁻	(B)	48万円			
((O ‡	1)と(2)。	の合計額 の 計算 900万 900万) 「円以下 「円超 「円超	9	50万円	B以下 B以下	(B)	48万円	# 72	(左のA [×]	~Cを記
((O ‡	空除額	の合計額 9の計算 900万 900万 950万) 「円以下 「円超 「円超 「円超	9 1,0 2,4	50万円	3以下 3以下 3以下	(B)	48万円	基础		~Cを記

◆ 給与所得者の配偶者控除寺中古書 ◆ ※この用紙には個人番号は記入しないでくださ

- 〇 「控除額の計算」の表の「区分 I 」欄については、「基礎控除申告書」の「区分 I 」欄を参照してください。
- 「基礎控除申告書」の「区分 I 」欄が(A)~(C)に該当しない場合や「配偶者控除等申告書」の「区分 II 」欄が①~④に該当しない場合は、配偶者控除及び 配偶者特別控除の適用を受けることはできません。

シップ	レイ ネレ	あななる場	配偶者の配偶者	住 所 又 の住所	は居所 又は見	が所	非居である酢	住者 生計を一にご偶者	トる事 3	実
○ 配偶者の本年中の	合計所得金額の見積	額の計算			_					
所得の種類	収入金	額 所 (裏面「4(1	得 金	額		. [] (昭27.1	以下かつ年齢70歳以上 1以前生) E除対象配偶者に該当)	(I)	配偶
(1) 給 与 所 得					2	#I		以下かつ年齢70歳未満		者控除
かたご伊以 加		(裏面「4(2	りを参照)	円		- 定] 48万円	超95万円以下	(3)	配偶者
(2) 給与所得以外 の所得の合計額				円			□ 95万円	—————————————————————————————————————	(4)	- 特 別
配偶者の本年中の合計 ((1)と(2)の合計額)	ト 所得金額の見積額	*		円		[☑分Ⅱ	(±	n①~@を	:記載)

\circ	控防	徐額の計	算				•						
	4						区分	П					配偶者控除の額
					④(上記「	配偶者の本	年中の合計	所得金額の	の見積額((1)と(2)の合言	計額)」(*F	『の金額》)	
		1	2	3	95万円超 100万円以下	100万円超 105万円以下	105万円超 110万円以下	110万円超 115万円以下	115万円超 120万円以下	120万円超 125万円以下	125万円超 130万円以下	130万円超 133万円以下	配偶者特別控除の額
×	Α	48万円	38万円	38万円	36万円	31万円	26万円	21万円	16万.円	11万円	6万円	3万円	BE IM B 117/1171M 47 DE
分	В	32万円	26万円	26万円	24万円	21万円	18万円	14万円	11万円	8万円	4万円	2万円	円
I	С	16万円	13万円	13万円	12万円	11万円	9万円	7万円	6万円	4万円	2万円	1万円	※ 左の「控除額の計算」の表 を参考に記載してください。
摘	要	配偶和	者控除				配偶	者特別	別 控 除				
 												The state of the s	

◆ 所得金額調整控除申告書 ◆ あなたの本年中の年末調整の対象となる給与の収入金額が850万円以下の場合は、記載する必要はありません。

- 年末調整において所得金額調整控除の適用を受けようとする場合は、「要件」欄の該当する項目にチェックを付け、その項目に応じて「☆扶養親族等」欄及び「★特別障害者」欄にその該当する者について記載してください(該当者が複数人いる場合は、いず れか1名を記載することで差し支えありません。)。
- なお、「要件」欄の2以上の項目に該当する場合は、いずれか1つの要件について、チェックを付け記載をすることで差し支えありません。
- 年末調整における所得金額調整控除の額については給与の支払者が計算しますので、この申告書に所得金額調整控除の額を記載する欄はありません。

	□あなた自身が特別障害者	(右の★欄のみを記載)					
要	□ 同一生計配偶者 ^(注) が特別障害者	(右の☆欄及び★欄を記載)					
件	□ 扶養親族が特別障害者	(右の☆欄及び★欄を記載)					
	□ 扶養親族が年齢23歳未満(平11.1.2以後生)	(右の☆欄のみを記載)					

		左	記	(T)	者	の	個	人	番	号	左記の	者の生	: 年月	日
	(フリガナ) 同一生計配偶者又は扶養親族の氏名	***	ماد ماد ماد		مادرماد ماد	الد مله ملد	ماد ماد ما	L 4 4	J- J4 -	* * * *	明·大·昭 平·令	年	月	В
養親	·	あた	ょたと	左	本本本記 の 左 部	者の	住所	又は	: 居 /	所 が	左 記 の 者 あなたとの続			
族等						-								円

*	特別障害者に該当する事実
特	(裏面「3-2(4)」を参照)
別	
障	
吾	•
白	□扶養控除等申告書のとおり

(注)「同一生計配偶者」とは、あなたと生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、本年中の合計所得金額の見積額が48万円以下(給与所得だけの場合は、給与の収入金額が103万円以下)の人をいいます。

円

令和3年分 給与所得者の扶養控除等(異動)

所	轄税務署長等	給与の支払者		(フリガナ) フナ	ツシイ	あなたの生年月日	明·大·圖 46年,6	月6日
		の名称(氏名)		あなたの氏名	浑 海	即世帯主の氏名	(2 42)	従たる給与についての いての いての い
		が と の 士 お ** ※この申告	書の提出を受けた給与の支払者が記載してください。	7()0	17 14	- 屋巾工の氏名	加沙区	―――――――――――――――――――――――――――――――――――――
	税務署長	稲 子 の 文 払 看	** **** ****	あなたの個人番号 ****	*********	******* あなたとの続柄	文	(提出している場合 (には、○印を付け) てください。
				トトトーハー (郵便番	号438-0017)60			\
	+1711744	給 与 の 支 払 者 の所在地(住所)		あなたの住所 「野ए笛 又 は 居 所	The state of the s	一用市开久的	1 33 配偶者 の有無	Ø. ●
<u></u>	市区町村長		同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かっ		温力とか到力は勘労労	生のいずれにくませいか	13 211	
ر م	いていている。	然此内石、障古石に該ヨリる		フ、のなだ日牙が関告有、房 老人扶養親族	The same of the sa	生のいりれたも該当しない	パ易音には、以下の合懶に	記入する必要はありません。
	区分等	(フリガナ)	個 人 番 号	(昭27.1.1以前生)	所得の見積額	住 所 又	は居所	異動月日及び事由
		氏 名	あなたとの続柄 生年月日	特定扶養親族 (平11.1.2生~平15.1.1生)	非居住者 生計を一に である親族 する事実	/// //	74 771	(令和3年中に異動があった場合に 記載してください(以下同じです。)。)
	源泉控除	7+ "/ =1	**************************************	****				R.347A7A **
	A 対象配偶者	船湟英			0 14	的公主的	184.00	
	(注1)	1 / ~	昭 平 50 5	5		第11中4	KiV6 33	人出 八日
		71 1/ 1/1	*************	***** □ 同居老親等	0 円			済番
÷		1船津美依	プ明・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一一その他				み号のに
た			子 明	2 学 特定扶養親族		1/		個つ
主たる給与		2 11 1/ 51	***************	***** □ 同居老親等 □ その他	O ^円			人の一番で
	控除対象	2船津泥	子 明	十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		1/		号は
から	B 扶 養 親 族 (16歳以上)		回 昭 田 一 一 一	*****	1-69			に給
控	(平18.1.1以前生)		******************	***** □ 内店を税守	年金収入150万円			違支
除を		部 船津良	父 ^{男 大} 22 2	2 □ 特定扶養親族		//		あ払し
ら控除を受け		72/ 11	**************	****	公的 年全收入 80万円	蜡田市大久	12 123	人番号に相違ありませんいては給与支払者に
ける	4	事野葉々	W 400	□ □ その他	年金收入 80万円			년 /
Ĭ	Ne gas i	多切 宋代	教母 □ × 27 · ·	□ 特定扶養親族			を人かれいこ	()
		□障害者□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	本 人 同一生計 扶養親族 □ 寡	#国			のご注意」の(8)をお読みください。)	異動月日及び事由
		区ガ	即商有(社2)	船潭海	·身体障害狂狆ト	占級。事実上婚	烟風徐にあるよう†	な性はいない
	障害者、寡婦、 C ひとり親又は	一般の障害者	. (N DOE	的親 船津泥、	·· R.3年9月9日死	夫		
	勤労学生	特別障害者	(八 口 勤 労	字 生			112701122 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	(m * / = 4 = * * * * * * * * * * * * * * * * *
		同居特別障害者	(\(\lambda \)	支払を受ける人)	及び白色事業専従者を除きます。)で	で、令和3年中の所得の見積額が9	5万円以下の人をいいます。	偶者(青色事業専従者として給与の
	ĺ	上の該当する項目及び欄にチェックを付	~ け、()内には該当する扶養親族の人数を記入してくださ		者とは、所得者と生計を一にする配 48万円以下の人をいいます。	配偶者(青色事業専従者として給与	享の支払を受ける人及び白色事業 専	『従者を除きます。)で、令和3年中の
\vdash			ちなたとの 生年月日	住所又は居	正	控除を受ける他	1の所得者	異動月日及び事由
	他の所得者が	1 1 1	7C 1Y9	性 別 久 は 店	氏	名 あなたとの続柄	住所又は居所	共 期 月 日 及 ひ 争 田
	控除を受ける 扶 養 親 族 等		明·大·昭 平·令					
	认食机族 计		明·大·昭 平·令					
\sim	主民税に関する事		<u> </u>		 T村長に提出する給与所得考	の扶養親族申告書の記載場	を兼ねています)	
<u>ٽ</u>	4 ha hu 1 9 4	(フリガナ)	個人番号	あなたとの 上午日		又は居所	控除対象外 令和3年中の国外扶養親族 所得の見積額	異動月日及び事由
			<u>і</u> ці /\	続 柄 生平万	Ц Д ///	<u> </u>	国外扶養親族 所得の見積額	大到八日及〇事田
	16歳未満の	1	*******	**	•		円	
	扶 養 親 族 18.1.2以後生)	2		平			H	
(#	10.1.2以仮土)	-	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	令		<u> </u>		

平・令

3-

◎この申告書の記載に当たっては、裏面の「1 申告についてのご注意」等をお読みください。◎この申告書は、2か所以上から給与の支払を受けている場合には、そのうちの1か所にしか提出することができません。◎この申告書は、源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当する人がいない人も提出するのこの申告書は、あなたの給与について扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出するものです。 人も提出する

		予和3年か 稲子	/バ 1守 石 V	が 我 控 ト	赤 守	(共划)	甲古香	жс	しつける	この個人を	当ちは記入し
所轄税務署長等	給与の支払者		(フリガナ)	7 2	£/.		あなたの生年月日	明·大·昭 (1)·令 14	年 12	月 [2 日	従たる給与につ
	の名称(氏名)		あなたの氏名	久万	紋	(P)	世帯主の氏名	久万角	Ž.		ルでの扶養控除 いての扶養控除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
税務署長	給 与 の 支 払 者 の法人(個人)番号	※この申告書の提出を受けた給与の支払者が記載してください。 ************************************	あなたの個人番号	*****	*****	*****	あなたとの続柄	本人			(提出している場合 には、○印を付け てください。
市区町村長	給与の支払者 の所在地(住所)		あなたの住所 又 は 居 所	(郵便番号 438	- 0057	磐田市	千手堂	44	配偶者 の有無	有·無	
あたたに順泉控除対	象配偶者	該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かっ	つ、あなた自身が	竜害者、寡婦、ひと	り親又は華	カ労学生のいずれ	にも該当しない	場合には、以下	の各欄に	記入する必	要はありません

	扶	` :
•		

○この申告書の記載○この申告書は、5○この申告書は、5○この申告書は、5 い記載に当たり す。 、源泉控除対象配偶者、暗 、あなたの給与については た以 **っては、裏面の「1 申**上から給与の支払を受け 苦にいてい つる 場合に のご注意」 を おの 読 か所に い。とか提出する ることができません。

障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族に該当す扶養控除、障害者控除などの控除を受けるために提出す

る人も

がの

いなす。

11

人も提出する

控除対象外 令和3年中の 国外扶養親族 所得の見積額

円

円

円

又は居所

異動月日及び事由

令和3年中の所得の見積額 老人扶養親族 号 番 個 異動月日及び事由 リガナ) フ 住 所 又 は 居 所 区分 令和3年中に異動があった場合に 氏 名 特定扶養親族 非居住者 生計を一に (記載してください(以下同じです。)。 あなたとの続柄 生年月日 平11.1.2生~平15.1.1生) である親族 する事実 源泉控除 円 × A 対象配偶者 提出済みの気候側人番号に 明・大 (注1) 昭・平 クマモト クウコ 同居老親等 その他 867 明·大昭·伊 主 女至 特定扶養親族 個つ たる 一人番号に相違ありまいては給与支払者に 同居老親等 円 ***************** その他 給 控除対象 与か 明・大 実姉の子 □ 特定扶養親族 B扶養親族 昭・平 6 (16歳以上) 同居老親等 円 控 (平18.1.1以前生) その他 除を受け 明·大 □ 特定扶養親族 昭・平 まに 同居老親等 円 その他 せ る 明・大 □ 特定扶養親族 昭·平 異動月日及び事由 障害者又は勤労学生の内容(この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の(8)をお読みください。) 該当者 同一生計 夫と離婚。親しくしている要性はいない □ 障害者 本 扶養親族 □寡 区分 配偶者(注2) 一般の障害者 (△ □ ひとり親 障害者、寡婦 C ひとり親又は □ 勤 労 学 生 特別障害者 勤労学生 (注)1 源泉控除対象配偶者とは、所得者(令和3年中の所得の見積額が900万円以下の人に限ります。)と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の 支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、令和3年中の所得の見積額が95万円以下の人をいいます。 同居特別障害者 (人) 2 同一生計配偶者とは、所得者と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、令和3年中の 上の該当する項目及び欄にチェックを付け、()内には該当する扶養親族の人数を記入してください。 所得の見積額が48万円以下の人をいいます。 控除を受ける他の所得者 あなたとの 異動月日及び事由 名 生年月日 住所又は居所 氏 続 柄 氏 あなたとの続柄 住所又は居所 他の所得者が 明・大・昭 D 控除を受ける 平・令 扶養親族等 明・大・昭 平・令 ○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。)

あなたとの 続 柄

平

令 平 生年月日

묶

フリガナ

16歳未満の 扶養親族

(平18.1.2以後生)

個

(扶

告

あなたの生年月日 明 大 岡 30 年 2 6月22日 (フリガナ) 所轄税務署長等 給与の支払者 従たる給与につ の名称 (氏名) あなたの氏名 いての扶養控除 世帯主の氏名 等申告書の提出 ※この申告書の提出を受けた給与の支払者が記載してください。 /提出している場合 給与の支払者 あなたとの続柄 税務署長 あなたの個人番号 には、〇印を付け てください。 の法人(個人)番号 ************** (郵便番号438 - oo71 配偶者 給与の支払者 あなたの住所 有 無 の有無 又は居所 の所在地(住所) 市区町村長 あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、ひとり親又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。 令和3年中の 所得の見積額 老人扶養親族 号 異動月日及び事由 フリガナ (昭27.1.1以前生) 区 分 築 又 は 居 令和3年中に異動があった場合に 名 氏 特定扶養親族 非居住者 記載してください(以下同じです。)。 あなたとの続柄 生年月日 (平11.1.2生~平15.1.1生) である親族 する事実 37/ 源泉控除 磐田市今之浦 55 **************** $\times \times$ A 対象配偶者 提個こ (注1) 出人の 済番用 同居老親等 円 み号紙 その他 ******* のにに 明·大 □ 特定扶養親族 個つは 昭・平 た 人い個 □ 同居老親等 る 番号は番号 □ その他 ************** 給 控除対象 与 明·大 □ 特定扶養親族 昭·平 B扶養親族 か 相与は (16歳以上) □ 同居老親等 b 遺支払入 펌 (平18.1.1以前生) その他 控 ************* 除 明·大 り者し □ 特定扶養親族 を 昭·平 まにない 受 □ 同居老親等 け □ その他 ************* でく h る 明・大 □ 特定扶養親族 昭・平 異動月日及び事由 障害者又は勤労学生の内容(この欄の記載に当たっては、裏面の「2 記載についてのご注意」の(8)をお読みください。) 該当者 同一生計 □ 障害者 本 扶養親族 □寡 外国人居住者 区分 配偶者(注2) 一般の障害者 (ハ□ひとり親 ... 身体障害角手帳 2級 障害者、寡婦、 ○ ひとり親又は (八) □勤労学生 特別障害者 勤労学生 源泉控除対象配偶者とは、所得者(令和3年中の所得の見積額が900万円以下の人に限ります。)と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の 支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、令和3年中の所得の見積額が95万円以下の人をいいます。 同居特別障害者 (人) 2 同一生計配偶者とは、所得者と生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、令和3年中の 上の該当する項目及び欄にチェックを付け、()内には該当する扶養親族の人数を記入してください。 所得の見積額が48万円以下の人をいいます。 控除を受ける他の所得者 あなたとの 異動月日及び事由 名 生年月日 住所又は居所 Et: 住所又は居所 柄 氏 あなたとの続柄 他の所得者が 明・大・昭 D 控除を受ける 平・令 扶養親族等 明・大・昭 平・令 ○住民税に関する事項(この欄は、地方税法第45条の3の2及び第317条の3の2に基づき、給与の支払者を経由して市区町村長に提出する給与所得者の扶養親族申告書の記載欄を兼ねています。) 控除対象外 令和3年中の 異動月日及び事由 号 生年月日 又 は 居 国外扶養親族 所 得 の 見 積 額

円 16歳未満の 扶養親族 円 2 (平18.1.2以後生) **************** 円 *********

○ この○ この○ この 申申が申申 中告あ告告 **管書の記載に当たっては、** 告書は、2か所以上からぬあります。 とは、2か所以上からぬるります。 偶っ 者い **奏面の「1 申告につ** サの支払を受けている 1、障害者に該当する同一生計配て扶養控除、障害者控除などの つる に偶者及び扶持を受ける おの 養親た 読 1 みか くだに 族めにに に該当 いか する 提出することができませ 人も がの なす。

のご注意」

を

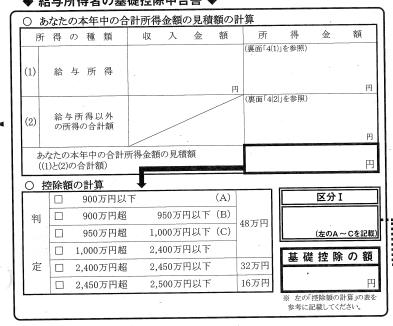
さ

W

令和3年分	給与所得者の基礎控除申告書 🧎	棟 給与所得者	省の配偶者	控除等申告	書 兼 所得金額詞	周整控除申行 こま載のしかたはこちら	与書
所轄税務署長 名 称 (氏 給 与 の 支 払 法 人 番 給 与 の 支 払 税務署長 所 在 地 (住	者 の 名) 者 の ※この申告書の提出を受けた給与の支払者(個人を除きます。)が記載してください。 号	(フリガナ) あなたの氏名 あなたの住所 又 は 居 所	三少木	支導	55		基•配•所
~記載に当たってのご注意	~	合与所得者の配偶	者控除等申告書	◆ ※この用約	低には個人番号は記入しな	いでください	

- ◎ 「基礎控除申告書」と「配偶者控除等申告書」については、次の場合に応じて記載してください。 1 あなたの本年中の合計所得金額の見積額が1,000万円以下で、かつ、配偶者の本年中の合計 所得金額の見積額が133万円以下である場合は、「基礎控除申告書」、「配偶者控除等申告書」 の順に記載してください。
- 2 上記1以外で、かつ、あなたの本年中の合計所得金額の見積額が2,500万円以下である場合は、「基礎控除申告書」のみ記載してください(「配偶者控除等申告書」を記載する必要はありません。)。
- ◎ 「所得金額調整控除申告書」については、年末調整において所得金額調整控除の適用を受けようとする場合に記載してください。なお、あなたの本年中の年末調整の対象となる給与の収入金額が850万円以下である場合又は「所得金額調整控除申告書」の「要件」の各項目のいずれにも該当しない場合には、所得金額調整控除の適用を受けることはできません。

◆ 給与所得者の基礎控除申告書 ◆



- ○「控除額の計算」の表の「区分Ⅰ」欄については、「基礎控除申告書」の「区分Ⅰ」欄を参照してください。
- 「基礎控除申告書」の「区分 I 」欄が(A)~(C)に該当しない場合や「配偶者控除等申告書」の「区分 II 」欄が①~④に該当しない場合は、配偶者控除及び 配偶者特別控除の適用を受けることはできません。

	l ec	1円													
(フリガナ) 配 偶 者 の 氏 名			***	***	***	***	(* *	k***	明·大 * 個 ·平	26	9 年	11	月	1)	B
374 371	あた	またと	配便	者の	住所者の任	又(ま 居 戸	所 が	非 居	住 者 配偶者	生計	十を 一	にする	5 事	実
三少木吉乃															
	the o	i Ada:													

\circ	配	禺者	つ)	本年	中	のも	合計所得	导金額	の見れ	憤観の記	計算											
	折	得	の	種	類	,	収	入	金	額	所	得1)(を参照)	金	額	. '			(昭27.1	以下かつ年齢70 .1以前生)		(①)	配偶
											(美国14)	1月を参照)				判		《老人控	除対象配偶者	に該当》		者
(1)		給	与	所	得					н				r Fi		71		48万円」	以下かつ年齢7	0歳未満	(2)	控除
(0)		給与	,所	得以	—— 以外		公郎	17	全		(裏面「4(2)」を参照)				定		48万円	超95万円以下		(3)	配偶者特
(2)		の所	r得0	の合詞	計額		48)	X	507	万円				`円				95万円	超133万円以下	-	(4)	別控除
				年中 計		信	所得金額	質の見利	漬額		*			円			区	分Ⅱ		<u>(</u> 上の	D~@&	記載

l	0	控队	は額の計	算 ·				▼					
١								区分	П			-	
						④(上記[配偶者の本	年中の合計	-所得金額の	り見積額((i)と(2)の合語	汁額)」(* 月	1の金額))
			(1)	2	3	95万円超 100万円以下	100万円超 105万円以下	105万円超 110万円以下	110万円超 115万円以下	115万円超 120万円以下	120万円超 125万円以下	125万円超 130万円以下	130万円超 133万円以下
	区	Α	48万円	38万円	38万円	36万円	31万円	26万円	21万円	16万円	11万円	6万円	3万円.
-	分	В	32万円	26万円	26万円	24万円	21万円	18万円	14万円	11万円	8万円	4万円	2万円
	I	С	16万円	13万円	13万円	12万円	11万円	9万円	7万円	6万円	4万円	2万円	1万円
	摘	摘要 配偶者控除 配偶者特別控除											
1									-				

◆ 所得金額調整控除申告書 ◆ あなたの本年中の年末調整の対象となる給与の収入金額が850万円以下の場合は、記載する必要はありません。

- 年末調整において所得金額調整控除の適用を受けようとする場合は、「要件」欄の該当する項目にチェックを付け、その項目に応じて「☆扶養親族等」欄及び「★特別障害者」欄にその該当する者について記載してください(該当者が複数人いる場合は、いずれか1名を記載することで差し支えありません。)。
 - なお、「要件」欄の2以上の項目に該当する場合は、いずれか1つの要件について、チェックを付け記載をすることで差し支えありません。
- 年末調整における所得金額調整控除の額については給与の支払者が計算しますので、この申告書に所得金額調整控除の額を記載する欄はありません。

	□あなた自身が特別障害者	(右の★欄のみを記載)
要	□ 同一生計配偶者 ^(注) が特別障害者	(右の☆欄及び★欄を記載)
件	□ 扶養親族が特別障害者	(右の☆欄及び★欄を記載)
11+	□ 扶養親族が年齢23歳未満(平11.1.2以後生)	(右の☆欄のみを記載)

٦			左	記	· 0	者	Ø)	個	人	習	ř	号	左	記の	者の	生年月] 日
,	☆扶養	(フ リ ガ ナ) 同一生計配偶者又は扶養親族の氏名	**:	***	**	k**	k* *	***	**	**	**	* **			年	月	В
	親					記の											fの合計 (見積額)
1	族等																円
┙																	A 1-1-

*	特別障害者に該当する事実	_
特別	(裏面「3-2(4)」を参照)	_
障	•	
害者		
I	□扶養控除等申告書のとおり	_

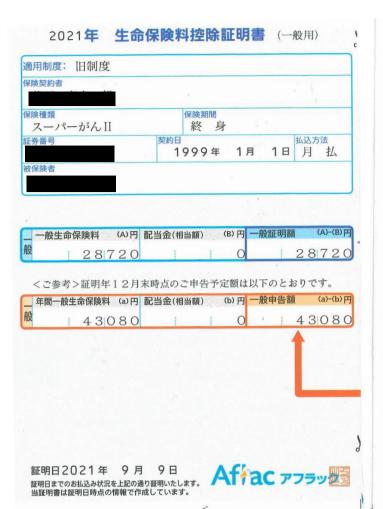
配偶者控除の額

配偶者特別控除の額

※ 左の「控除額の計算」の表

を参考に記載してください。

(注)「同一生計配偶者」とは、あなたと生計を一にする配偶者(青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。)で、本年中の合計所得金額の見積額が48万円以下(給与所得だけの場合は、給与の収入金額が103万円以下)の人をいいます。





当証明書は証明日時点の情報で作成しています

契約者、被保険者とも 久万 紋さんです



令和3年共済掛金払込証明書 契約者 加入者※上記、契約者となります。 加入者番号 加入コース 生命共済 (熟年2型+特約) (1)保険料(12月までの予定共済掛金額) 36,000円 (2)割戻金(分配を受けた金額) 10,486円 (3)本年中の払込掛金予定金額 ※上記(1)-(2) 25,514円 内訳 一般の生命保険料納介護医療保険料 損害保険料 1)保険料 14,040円21,960円 2)割戻金 4,090円 6,396円 生命保険料控除用(本年中に支払った保険料の金額) 保険会社等の名称 全国生協連 保険等の種類 定期生命共済 保険期間 1年 保険金等の受取人(※氏名) ※契約者と同じ 一般の生命保険料 (新保険料等) 9,950円 15,564円 介護医療保険料

※申告の際は、太枠内を申告書にご記入ください。

共済取扱団体静岡県民共済生活協同組合

証明日: 令和3年9月10日 TELO 5 4 - 254 - 5581

証明者(供流元別性) 全国生活協同組合連合会 〒336-8508 埼玉県さいたま市南区沼澤中の 証明日 令和 3年 9月 3日 令和()3年分

地震保険料控除対象掛金証明書

地震保険料控除(所得税法第77条)にかかる所得控除申告のための証明 事項を、下記のとおり証明します。

ご契約者						
県 組合	支所	契約番	号	契約年	 手月日	共済種類
		051	6 平	成15年	8月20日	建物更生
掛金払込方法			共	斉期間		
月払			5	30年		
火災共済金額				内、住名	宅部分の火災共	共済金額
	5007	河		(万円)
地震 控除対象	象掛金(月額	頁)	割戻金		年間控除文	对象掛金証明額
保険料	4(03円		-1	Ŧ	4,839円
旧長期 共済掛金	金 (月額)	9 .	割戻金	121	年間払込払	卦金合計
損害	2,98	35円	3	,103	д	32,717円

8月までお払込済(払込継続中) 家財家具一式

満期返戻金あり



遠州中央農業協同組合

証明金額についてのご注意-[保険料控除の該当区分について]

この契約の共済掛金は、地震保険料控除または地震保険料控除の経過措置のは ずれかを適用できます。税法にもとづき、計算した控除額のいずれか多い方を ご選択ください。

[保険料控除の対象証明額について]

「年間控除対象掛金証明額」(地震保険料控除)、「年間払込掛金合計」(経 過措置) は本年中に12月掛金までお払込み済の場合の申告額です。本年中の 掛金払込みにもとづき申告してください。共済掛金の増減を伴うような変更か あった場合には、その年から経過措置の適用が受けられなくなります。

申告の際には、申告書に当該証明書を添付する必要がありますので、大切に保管してください。

DNP

契約者は 久万 紋さんです



磐田市イメージキャラクター **ひっぺい**

重要

令和 3年分小規模企業共済等掛金払込証明書 確定拠出年金 (個人型年金)

住所

本年9月までに払い込まれた金額	¥84, 000-
10~12月に払い込まれる予定金額	¥36, 000-
合計金額	¥120,000-

令和 3年10月14日発行

〒106−0032 東京都港区六本木6丁目1番21号 三井住友銀行六本木ビル

国民年金基金連合会





令和 3 4	年分 追	と職所得の	源泉徴収票・	特別徴収票	
生所又は 事品 支払を居 所 事品 に	田市	今シブ	A 55		
受ける者 令和 3 年 1月1日の住所	目 .	上 七 百			
八 名	三ツ;	人具		特別 徴	収税額
分		公金額	源泉徴収税額	市町村民税	道府県民税
所得税法第201条第1項第1号並び 地方税法第50条の6第1項第1号及 第328条の6第1項第1号適用分	7 K	900000	99 547	117 000	18000
所得税法第201条第1項第2号並び 地方税法第50条の6第1項第2号及 第328条の6第1項第2号適用分					
所得税法第201条第3項並びに地 税法第50条の6第2項及び第328 の6第2項適用分					
退職所得控除額	勤続	年 数	就職年	月 日 退	職年月日
1.500 万円		30	H. 4 年 4	月1日 8.3	年 6 月20日
(摘要)					
支払者 住所(居所) 又は所在地 氏名 又は 名 不 秋 ミニ	丑市	为了	7	166 166 3 0 116 166	
日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	-277	(种)	(電話) 05	<u> 38 - 97 - 977</u>	

給与の支払者受付印 平成33年分

(この申告書は、年間所得の見積額が3,000万円を超える方は提出できません。)

年末調整の際に、次のとおり(特定増改築等)住宅借入金等特別控除を受けたいので、申告します。

<u> </u>		給 与 の の名称	_				. ,				(フリガ あなたの	//	帯主の氏名及びあなたと	の続柄	i (í	.)
•	給 与 の 支 払 者 の法人 (個人) 番号					[]	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
	税務署長	給 与 の の所在 ^は	-				•				あなたの 又 は 居				-		
				は購	入にも	系る	借入	. 金	等の計	算	•	増	改築等に係る	5 借	入金等	の計算	1.
	項目	住宅借入金	等の 内訳	A 住	宅の	み	® ±	地等	手のみ	©住宅 Z	及び土地等	項			金	額	等
	新築又は購入借入金等の年		1			円			円		. 円	79 95	築 等 に 係 &	16)		円
特定増	家屋又は土地等の② (下のの取得対価の額) 家屋の総床面積又は (下のの) 十地等の総面積のうち			(下の回)		円	(下の	働)	———— 円 ,	(下の日+毎)3	Zは (下のの+の) 円		を 等の費用の名	+	(下の⑦)		円
改築等)				(下の⊜) (下の⊙)		%	(下の (下の	-, -		(備考の(注	三1)参照)%	うち居	等の費用の額(住用部分の費) の占める割っ	月 ⑧	(下の®) (下の®)		%
住宅借	借入金等の年	取得対価の額に係る 借入金等の年末残高 (①と②の少ない方)				円	円.				円		自改築等の費用の額に 系る借入金等の年末残高 (⑥と⑦の少ない方)			ı	円
入金	に係る借入金等の	居住用部分の家屋又は土地等 に係る借入金等の年末残高 (④×③)				円	P				円 居住用部分の増改築等に 係る借入金等の年末残高 (⑨×⑧)				F		
等特別	特別控除額の計算	特定増改築等)住宅借入金等。別 控除 額 の 計算 の 基 礎 は 3 借入 金等 の 年末 我 高 ((気) + (値))				円)	円.)見積額		ļ	四 連帯債務に 住宅借入金 年 末 残	等の			門
控除		を増改築等の費用の額 (2) (下の型) (下の型) (本者の(注2)参照) (最高 万円) (偏考の(注2)参照)			نہ	—— 備 考 —— 円											
額の	係る借入金等の (⑩と⑫の少な												•				
算	(特定增改: 住宅借入金等特別 (⑪× 1	引控除額	(4)	(100円未	で満の端後	女切捨.	て) 円	割	合又は⑧の割	合を書き、異なる	5場合は「年末調整	をで住宅借入	D割合や⑧の割合と⑨棚 金等特別控除を受ける &び⑬欄の記入の必要は	ケヘ」を	とお読みくださ		n@0

- この申告書の記載に当たっては、同封の「年末調整で住宅借入金等特別控除を受ける方へ」をお読みください。 この申告書の提出に当たっては、金融機関等が発行する「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書」の添付が必要です。
- 下の証明書は、切り離さないでください。

年末調整のための(特定増改築等)住宅借入金等特別控除証明書 平成33年分

				•				
₹ 438-0071				·方が、平成26年				
-	,		とおり((特定増改築等)	住宅借入	、金等特別]控除の	
磐田市今之浦	5 5		適用を受	きけていることを	証明しま	(す。		
•	•							
'			,				E K	四面
			平成27	年 10月 28日	I	Į į	JUU考す JSUN	
三	ツ木 真薄	様	·	磐田 税務署長	野澤	佐吉		
(証明事項)	/認定		筑垒に 径 2	る住宅借入金等特別	川控除の	特例に該き	元)	
	講入した家屋に係		* TICNIO	増改築等を			系る事	項
項目	家屋	土地	等	項目	増		築	等
居住開始年月日 ②	平成26年	7月 4日		居住開始年月	9	年 月	目	
家屋又は土地等の	50, 588, 160 H	B)	円	増改築等の費用の額	頁 ② .	•		円
取得対価の額				ののうち居住用部分の				円
家屋又は土地等の	232. 90 m² c	9	_ m²		(多)			
総床面積又は総面積	202.30			特定増改築等の費用の	額四 .			円
②又は○のうち居住用 部分の床面積又は面積	232.90 232.90	B	m²	(特定增改築等) 住宅借入金等特別控除8	3	296	5, 500	円